

令和 6 年11月定例会 文教厚生委員会

令和 6 年12月19日（木）

〔委員会の概要 保健福祉部関係〕

立川委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。（13時21分）

これより保健福祉部関係の調査を行います。

この際、保健福祉部関係の追加提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【追加提出予定議案】（説明資料（その 3））

○ 議案第24号 令和 6 年度徳島県一般会計補正予算（第 7 号）

【報告事項】

な し

森口政策監補兼保健福祉部長

それでは、明日の本会議に追加提出予定の保健福祉部関係の案件につきまして、御説明いたします。

お手元のタブレットの文教厚生委員会説明資料（その 3）の 3 ページを御覧ください。

一般会計予算の歳入歳出予算総括表でございます。

表の一番下、左から 3 列目、補正額欄に記載のとおり、合計で3,000万円の増額補正をお願いしており、補正後の予算額は、合計で768億3,447万9,000円となっております。

財源につきましては、財源内訳欄に記載のとおりでございます。

続きまして、課別主要事項説明により、御説明させていただきます。

4 ページを御覧ください。

地域共生推進課でございます。

社会福祉総務費の摘要欄①のア、新規事業、生活支援ネットワーク活動応援事業費の3,000万円は、生活困窮^{きゅう}者の支援に取り組む民間団体、いわゆる支援活動団体と、その活動に協力するサポート事業者で構成する生活支援ネットワークの取組強化を図るため、支援活動団体におけるサポート事業者の参画拡大に向けた取組を支援するための経費でございます。

県内で生活困窮者支援等に取り組む多くの団体から、先行きの見えない物価高騰の影響により、団体の活動継続が厳しくなっているとの声が寄せられているところであり、こうした団体の活動を支えることにより、誰一人取り残さない地域共生社会の実現につなげてまいりたいと考えております。

提出予定案件の説明は、以上でございます。

なお、報告事項はございません。

御審議のほど、よろしくお願いいたします。

立川委員長

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で保健福祉部関係の調査を終わります。

これをもって、文教厚生委員会を閉会いたします。（13時24分）